

# IPv6ディプロイメント委員会の活動

一般財団法人インターネット協会 IPv6ディプロイメント委員会  
藤崎 智宏

IPv6に関する「普及啓発の活動」「情報交換の場の提供」を主な活動目的として、  
2001年4月に発足

## ■ 活動目的

IPv6の促進を図り、同技術を一般に普及させるための活動を行うとともに、同技術の健全な育成・振興、国際連携やアジアへの啓発活動などを主な活動目的とします。

## ■ 活動内容

委員会の開催を中心として、セミナー開催や研究会の開催、APNIC Policy Meetingへの参加、APRICOTへの参加などを行いながら、IAJapan Review(インターネット協会機関紙)などで、その活動の報告を行うことを予定しています。

## ■ 組織構成

インターネット協会の会員企業または運営委員より推薦を受けたメンバーにて構成

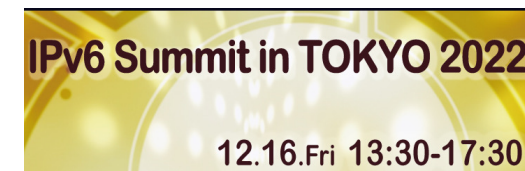
## ■ URL

[https://www.iajapan.org/ipv6/about\\_ipv6.html](https://www.iajapan.org/ipv6/about_ipv6.html)

# 主な活動 IPv6 Summitの開催

## ■ IPv6 Summit の開催

- 2000.12.18-19 Global IPv6 Summit in Japan
- 2001.12.3-4 Global IPv6 Summit in Japan 2001
- 2002.12.18-19 Global IPv6 Summit in Japan 2002
- 2003.12.3 IPv6 Technical Summit 2003
- 2005.2.23-24 Asia Pacific IPv6 Summit 2005
- 2005.12.7 IPv6 Technical Summit 2005
- 2006.11.21 IPv6 Summit 2006
- 2007.12.11-12 Technical Summit 2007
- 2009.12.11-12 IPv6 Summit 2009
- 2010.10.8 IPv6 Summit 2010
- 2013.1.29 IPv6 Summit 2013
- 2013.11.25 IPv6 Summit in TOKYO 2013
- 2014.11.17 IPv6 Summit in TOKYO 2014
- 2015.11.16 IPv6 Summit in TOKYO 2015
- 2016.11.28 IPv6 Summit in TOKYO 2016
- 2017.11.27 IPv6 Summit in TOKYO 2017
- 2018.11.26 IPv6 Summit in TOKYO 2018
- 2019.11.25 IPv6 Summit in TOKYO 2019
- 2020.12.2 IPv6 Summit in TOKYO 2020
- 2021.12.10 IPv6 Summit in TOKYO 2021
- 2022.12.16 IPv6 Summit in TOKYO 2022
- 2023.12.12 IPv6 Summit in TOKYO 2023



## ■ Global IPv6 Summit in Japan

- 期間: 2000年12月18日~19日
- 会場: グランキューブ大阪
- アジア初のIPv6サミット
- 有料! (一般 15,000円)

## ■ InternetWeek2000の一部として開催

■ 聴講者 652名

## ■ プログラム

### ■ 基調講演

- ▶ 「IPv6ディプロイメント」 WIDEプロジェクト 村井先生
- ▶ 「IPv6: Addressing the Future」 IETF IPngwg co-chair/cisco Dr. Steve Deering
- ▶ 「IPv6 Transition Strategies」 IETF ngtrans co-chair/Sun Alain Durand

### ■ スーパーパネル IPv6がビジネスをどう変えるか

- ▶ パネリスト:
  - ▶ IIJ 鈴木社長 (当時)
  - ▶ NTTコム 鈴木社長 (当時)
  - ▶ ソニー 出井会長 (当時)
  - ▶ シスコシステムズ 松本会長(当時)
  - ▶ WDEプロジェクト 村井代表(当時)

Global IPv6 Summit in Japan

2000年12月18日~19日  
グランキューブ (大阪国際会議場)

## ■ 主なプログラム

### ■ 国内ビジネスレポート(NWサービス, ルータ, 情報家電等)

- ▶ IIJ, 日本テレコム, NEC, NTTコム, Yamaha, ヤマハ, 日立, 横川電機

### ■ 海外ビジネスレポート

- ▶ Cisco, Ericsson, Sun Microsystems, ETRI

### ■ 各国のIPv6の状況紹介

- ▶ 韓国, 中国, シンガポール, 台湾

### ■ 基盤系レポート

- ▶ ARIN, WIDE(IAB), APNIC, JPNIC



資料は英語です。

## ■ 主なプログラム

### ■ ビジネスレポート

- ▶ **NTTコム, グローバル・クロッシング・ジャパン**  
**パワードコム, KDDI, オムニサイトソフトウェア**  
**HP, Cisco, HEC, Juniper, 日立, ファウンドリー, 富士通**

### ■ 各国のIPv6レポート

- ▶ **ヨーロッパ, 北アメリカ, 中国, 台湾**

### ■ IPv6関連プロジェクト

- ▶ **情報家電インターネット, 低コストネットワーク機器向けIPv6最小要求仕様,**  
**家庭用ゲーム機でIPv6, IPv6マルチキャストを利用した映像配信システム,**  
**ITS, IPv6 Trail in Public Transportation**



# IPv6 Summit メイントピック

- IPv6 Technical Summit 2003
  - IPv6利用に関するセッション
    - IPv6 と Auto ID
    - ITSとIPv6
- IPv6 Technical Summit 2005
  - 技術ホットピック
    - WiMAX, ファシリティネットワーキング
  - 総務省 IPv6移行実証実験
  - パネル：IPv6キラーアプリケーションにおける展望～VoIP、IPTV～
- IPv6 Summit 2006
  - IPv4アドレス枯渇セッション
  - Windows Vista (IPv6がデフォルトで on)
  - IPv6 マルチプレフィクス制御
- IPv6 Summit in TOKYO 2017
  - パネル：携帯キャリアにおける IPv6 対応最新状況
    - NTTドコモ, KDDI, ソフトバンクによる, IPv6対応お披露目！
- IPv6 Summit in TOKYO 2019
  - パネル：IPv4 Sunsetに向けて
- IPv6 Summit in TOKYO 2020
  - 講演：遠隔合奏を実現するSYNCROOMとIPv6の活用について ヤマハ
- IPv6 Summit in TOKYO 2021
  - 講演：IPv6シングルスタックによるアドレス利用拡大に向けて



## IPv6 地域 Summit を各地で開催

### 直近の開催

■ 広島 ■ IPv6 Summit in HIROSHIMA 2023



[<詳細はこちら>](#)

開催日: 2023年3月6日(月)

会場: ハイブリッド開催  
(広島大学 東千田キャンパス未来創生センター2階グループワーク室 & オンライン)

<https://www.iajapan.org/ipv6/summit/index.html>

- 2023年度: 広島③
- 2019年度: 津
- 2018年度: 岡山②/大阪③/静岡②
- 2017年度: 札幌③
- 2016年度: 高松/金沢②/宮崎
- 2015年度: 広島②/鹿児島/仙台②
- 2014年度: 松山/福岡/福井
- 2013年度: 京都②/札幌②
- 2010年度: 青森/金沢①
- 2008年度: 大阪②/新潟
- 2008年度: 鳥取/山梨
- 2007年度: 秋田/熊本
- 2006年度: 大阪①/大分/名古屋
- 2005年度: 広島①/高知/富山
- 2004年度: 沖縄/岡山①/静岡①
- 2003年度: 札幌①/仙台①/北九州/京都①





## ■ “IPv6用語集” 作成の目的

IPv6が普及するにつれ、製品の操作画面やマニュアル、サービスの説明書などにIPv6関連の用語が使われることが増えていきます。IPv6を解説する書籍や記事も多くなっています。

しかし、統一された用語(訳語)が存在しないことも多く、同じ機能を説明するにも、異なる用語が用いられていることもあります。

IPv6TermWGでは、製品/サービスの提供者へのガイドライン、利用者への簡単な用語解説書となるIPv6関連用語集の作成を開始しました。

## ■ [https://www.iajapan.org/ipv6/v6termwg.html#glossary\\_01](https://www.iajapan.org/ipv6/v6termwg.html#glossary_01)

# 参考：IPv6用語集

用語	品詞	略語	カタカナ表記	訳語	推奨用語	出典	説明	コメント	履歴
64-bit extended unique identifier	名詞	EUI-64	シックスティフォービットエクステンデッドユニークアイデンティファイアー		EUI-64	RFC4291	IEEEが管理している識別子。48ビット長のEUI-48(MAC-48)とその拡張であるEUI-64がある。ベンダー単位で割り当てられる。	<a href="http://standards.ieee.org/regauth/oui/tutorials/EUI64.html">http://standards.ieee.org/regauth/oui/tutorials/EUI64.html</a>	
6bone	名詞		シックスボーン	6bone	6bone	RFC2471	1996年に構築されたIPv6の実証実験用ネットワーク。3rdで始まる実験目的で割り振られたアドレスが利用され、世界各国の研究組織が相互接続されて運用された。2006年6月8日にその役目を終え、運用を停止した(RFC3710)。		(2.0) 用語追加 (2.1) 略語削除
6over4	名詞		シックスオーバーフォー	6over4	6over4	RFC2529	IPv4マルチキャストを利用して、IPv6をIPv4ネットワーク上でトンネル接続させる技術。		(2.0) 用語追加 (2.1) 略語削除
6PE	名詞		シックスピーイー	6PE	6PE	RFC4798	MLPSを利用してIPv6ネットワークを構成する方式。		(2.0) 用語追加
6to4	名詞		シックスツーフォー	6to4	6to4	RFC3056	明示的なトンネルの設定を必要とせずにIPv4を介してIPv6ホストもしくはサイトを接続するトンネル技術。リレールーターを介してIPv6ネットワークとも接続できる。		(2.1) 訳語読み削除
A6 (Resource) Record	名詞	A6 RR	エーシックスレコード	A6レコード	A6レコード	RFC2874	IPv6アドレスを階層的な「アドレスサブフィックス」単位でDNSに登録するためのレコードタイプ。実運用では利用されない。		(2.0) 用語追加
AAAA (resource) record	名詞	AAAA RR	クワッドエーレコード	AAAAレコード	AAAAレコード	RFC3596	ホスト名とIPv6アドレスを対応づけるためのDNSレコード。		(2.1) 略語追加
Address Autoconfiguration	名詞		アドレスオートコンフィグレーション	アドレス自動設定:アドレス自動構成	アドレス自動設定	RFC4861	インターフェイスに自動的にIPv6アドレスを設定すること。ステートレスアドレス自動設定とDHCPv6の2つの方法が定義されている。	cf.)autoconfiguration、DHCPv6、stateful address autoconfiguration、Stateless Address Autoconfiguration	(1.1) 説明更新 (RFC2461) (2.0) 出展更新 (RFC2461) (2.1) 訳語読み削除
Address resolution	名詞		アドレスリゾリューション	アドレス解決	アドレス解決	RFC4861	目的ノードのIPv6アドレスに対応するリンク層アドレスを調べることを、NDPの機能の1つ。		(2.0) 出展更新 (RFC2461) (2.1) 訳語読み削除
address scope	名詞		アドレススコープ	アドレススコープ:アドレス有効範囲	アドレススコープ	RFC4007	対象アドレスが適用される通信範囲を示すもの。グローバルスコープ、リンクローカルスコープなどがある。		(2.0) 用語追加 (2.1) 略語削除
admin-local scope	名詞		アドミンローカルスコープ	管理ローカルスコープ	管理ローカルスコープ	RFC4291	マルチキャストアドレスの有効範囲の1つ。管理者が指定した範囲。	cf.)global scope、interface-local scope、link-local scope、organization-local scope、site-local scope	(1.1) 出典更新 (RFC3513) (2.1) 訳語読み削除
Aggregatable (Global Unicast) Address	名詞		アグリゲータブルアドレス	集約アドレス:経路集約型アドレス:集約型アドレス:集約可能アドレス:経路集約アドレス	集約アドレス	RFC2374	経路の集約を前提として、インターネットレジストリから配布されるIPv6アドレス。RFC2374で定義されていたが、RFC3587により更新され、集約アドレスという用語は廃止された。		(2.1) 訳語読み削除
All-Nodes Multicast Address	名詞		オールノードマルチキャストアドレス	全ノードマルチキャストアドレス	全ノードマルチキャストアドレス	RFC4291	全ノード宛の既知マルチキャストアドレス。インターフェイスローカルスコープ((f01::1)とリンクローカルスコープ((f02::1)の各マルチキャストアドレスが定義されている。	cf.)All-Routers Multicast Address、Solicited-Node Multicast Address	(1.1) 出典更新 (RFC3513) (2.1) 訳語読み削除
All-Routers Multicast Address	名詞		オールルーターマルチキャストアドレス	全ルーターマルチキャストアドレス	全ルーターマルチキャストアドレス	RFC4291	全ルーター宛の既知マルチキャストアドレス。インターフェイスローカルスコープ((f01::2)、リンクローカルスコープ((f02::2)、及びサイトローカルスコープ((f05::2)の各マルチキャストアドレスが定義されている。	cf.)All-Nodes Multicast Address、Solicited-Node Multicast Address	(1.1) 出典更新 (RFC3513) (2.1) 訳語読み削除
Anonymous Address	名詞		アノニマスアドレス	匿名アドレス	匿名アドレス		一時アドレスの俗称。	cf.)Temporary Address	
Any-Source Multicast	名詞	ASM	エニーソースマルチキャスト		ASM:エニーソースマルチキャスト	RFC3569	終点アドレスであるグループアドレスの割り当てが、始点アドレスとは独立している従来のマルチキャスト。	cf.)SSM	

■ **IPv6の更なる普及、高度利用の展開に向けて活動を継続します。**

■ **IPv6 Summit 等の開催**

■ **他組織との連携 等**

**IPv6 Summit 2022 パネル資料より**

- ▶ **IPv6 は、使おうと思えば、どこでも利用できるようになりました**
  - ▶ しかしながら、「使わなければならない場所」で使えるか？
    - » ネットワーク、機器等対応等、引き続き、プロモーションは必要
- ▶ **過去に上がった種々の課題の多くも解決しています**
  - ▶ キラーアプリケーション, EUI-64プライバシー
  - ▶ 解決していない課題も。
    - » IPv4的拡張の焼き直しも多い